

考と実験の関係

- ク. 身近な道具や機械のはたらきを、数量的分析的に調べてそれに関する原理をつかむ。
- ケ. 低学年における理科指導上の問題点
- コ. 器具器材の取り扱いの基礎的指導
- サ. 視聴覚教材の利用（火成岩の種類と性質）
- シ. 小学校化学教材の問題点（色水、酸、アルカリ）
- ス. 数量的な分析と原理・原則について（電流）
- セ. 教材の構造化について（生物教材）

〈中学校部会〉

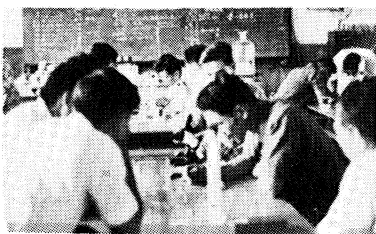
- ア. 力のつりあい、合成、分解の指導
- イ. 落下運動についての指導
- ウ. オームの法則の指導
- エ. 化学変化と化学式
- オ. 染色体の観察と細胞分裂
- カ. 葉のはたらきについて
- キ. 鉱物のしらべ方
- ク. 気象観測と天気図の指導
- ケ. 花の構造の指導
- コ. 地球の運動の指導
- サ. 岩石の指導
- シ. 電磁誘導の指導
- ス. 力のモーメントの指導
- セ. オームの法則の指導
- ソ. 飽和溶液の指導
- タ. 物質の性質と化学式の指導
- チ. 顕微鏡写真の取り扱い方と演習
- ツ. プレパラート作成法と演習
- テ. 電気抵抗と熱の仕事量の測定
- ト. 磁極の強さ（磁気量）の測定
- ナ. 蛍光灯廃物利用とその実験
- ニ. 金属のイオン化傾向

〈高等学校（地学班）〉

- ア. 岩石・鉱物の指導
- イ. 磐城地区の地質
- ウ. 福島県の気象
- エ. 理科における視聴覚教具の利用
- オ. 吾妻山系の火山活動
- カ. 天文の指導
- キ. 地史の指導
- ク. 天体観測の指導

⑧ 実施状況および所見

夏季休業中の暑いさ中の6日間ではあったが、どの部会のどの会場も、講座実施担当者のきめこまかな計画と講師陣の効果的な講座内容の展開によって、大きな成果



中学校部会（浜地区）

を得ることができた。また終始熱心な態度で研修された受講者の諸先生には心から敬意を表したい。

次年度は、こ

の理科教育講座の最終年次であるが、さらに、実際の授業に反映するよう、効果的な講座を展開したいものである。

(2) 中学校技術・家庭科実技研修会

① 目的

中学校の技術・家庭科を担当する教員を対象として、この教科の実技に関する指導能力の充実向上をはかる。

② 主催

文部省・福島県教育委員会

③ 日程、期日、会場、参加者等

部会名	会場名	会期	参加者数
金属加工	福島県理科教育センター	8月2日～8月5日 4日間	40名
"	郡山市立郡山第一中学校	"	"
"	会津若松市立第二中学校	"	"
"	富岡町立富岡第一中学校	"	"
電気	福島県理科教育センター	8月9日～8月12日 4日間	"
"	郡山市立郡山第一中学校	"	"
"	会津若松市立第二中学校	"	"
"	富岡町立富岡第一中学校	"	"
家庭機械	福島県理科教育センター	8月2日～8月5日 4日間	"
"	郡山市立郡山第一中学校	"	"
"	会津若松市立第二中学校	"	"
"	富岡町立富岡第一中学校	"	"
調理	福島市立福島第一中学校	8月9日～8月12日 4日間	"
"	郡山市立郡山第一中学校	"	"
"	会津若松市立第二中学校	"	"
"	富岡町立富岡第一中学校	"	"
計			640名

④ 講師

6月14日～16日、理科教育センターで実施した講師研究会に参加した教員をもってあてた。

部会名	所属	氏名
金属加工	理科教育センター	小池昭己
"	郡山一	小熊喜
"	若松二	小吉満義
"	浪江中	星田忠
電気	福島二	関根千代二
"	郡山一	菅野正
"	尾岐中	長嶺二男
家庭機械	富岡一	山萩原功
"	北信中	菅野正
"	郡山三	菅野正
"	若松中	菅野正
調理	富岡一	山田嘉
"	富野中	山田嘉
"	郡山一	伊藤藤
"	津女一	津女一
"	富岡中	大須賀
全般	指導	横内直典
"	"	海野清瀬

⑤ 実施状況および所見

夏季休業中の暑い盛りの時であったが、各地区とも講師陣の周到な準備と指導によって、大きな成果を得ることができた。また終始熱心な態度で研修された受講者の諸先生は、昼休みも忘れて実技習得に努められた。

(7) 昭和41年度進路指導講習会

中学校および高等学校の教育課程改訂の趣旨に即応し、学校における進路指導の充実を図るため、中学校および高等学校の職業指導主事、進路指導担当者、ホームルーム担任、学級担任を対象として、進路指導に必要な専門的知識